

アンケート調査について

「(仮称) 町田市産業振興計画 19-28」の策定に資する情報を収集するため、以下のようなアンケート調査を実施している。なお、各調査の回答結果(速報)については別紙「資料 5」参照。

1. 「(仮称) 町田市産業振興計画 19-28」策定に係るアンケート調査(企業向け調査)

町田市内で事業を営む企業に対し、現在の業況や今後の見通し、及び町田市内の事業環境等について把握するため、郵送によるアンケート調査を実施した。なお、アンケート調査対象及び調査項目等については、下表のとおりである。

【事業者向け調査の調査対象、調査項目等】

	製造業等を対象とした調査	商業等を対象とした調査
調査対象	製造業・情報通信業・技術サービス業に属する企業から 500 件の調査対象を抽出し、調査票を郵送。 (町田市内に本社を置く企業、及び市外に本社を置く企業が町田市内に設置している工場・研究所等が対象)	卸業・小売業、飲食店、ホテル、理美容などの事業を営む企業から 500 件の調査対象を抽出し、調査票を郵送。 (町田市内に本社を置く企業、及び市外に本社を置く企業が町田市内に設置している営業拠点等が対象)
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・回答企業のプロフィール ・現在の業況及び今後の見通し ・事業を継続していく上での課題 ・各社における「チャレンジ※」の内容 ・町田市内の事業環境の評価 ・人材確保、事業承継に関する取り組み状況 ・行政の支援施策に対する要望 	<ul style="list-style-type: none"> ・回答企業のプロフィール ・今後の業況の見通し ・事業を継続していく上での課題 ・各社における「チャレンジ※」の内容 ・町田市内の事業環境の評価 ・地域活性化のために必要なこと ・人材確保、事業承継に関する取り組み状況 ・行政の支援施策に対する要望
調査期間	平成 30 年 1 月末～3 月上旬 ⇒当初は 2 月中旬までを想定していたが、 現在も継続して調査票を回収中	平成 30 年 1 月末～3 月上旬 ⇒当初は 2 月中旬までを想定していたが、 現在も継続して調査票を回収中
回収状況	129 件、回収率 25.8% (平成 30 年 2 月 27 日到着分まで)	80 件、回収率 16.0% (平成 30 年 2 月 27 日到着分まで)

※ここでは、新商品・新技術・新サービスの開発や新たな販路開拓、異なる分野への参入など、これまでの事業の延長線上ではない新たな事業展開を目的として、連携先の開拓や研究開発、人材の採用・育成、知的財産の取得・活用などの取り組みを行うことを「チャレンジ」と定義している。

2. 消費行動実態調査

○調査の目的：

町田市の商業を取り巻く環境は、近年大きく変化してきているが、これら環境変化への対応策を考えるに当たり、近隣の消費者が実際のどのように行動をし、またその行動にどのような変化があったのかという実態をきちんと把握する必要があると考えられる。

そこで、町田市及びその周辺地域における、消費者価値観や消費・流通構造の現状及びその変化を把握すべく、「消費行動実態調査」を実施した。

○調査対象：

町田市及び近隣市区に在住している 20 歳以上の男女で、インターネット調査会社にモニター登録している方を対象とし、インターネットを通じた調査を実施。

⇒回収想定件数について、町田市在住者から 1,000 件、市外在住者から 1,000 件とする。

【調査対象とする近隣市区の範囲】

- ・東京都内：町田市、多摩市、八王子市
- ・神奈川県：横浜市青葉区・緑区、川崎市多摩区・麻生区、相模原市南区・中央区・緑区
大和市、座間市、海老名市、厚木市

※町田市外在住の回答者については「5年以内に町田市で買い物をしたことがある」という方のみを対象とする。

○調査項目：

- (1) 回答者のプロフィール
- (2) 買い物に関する状況
 - ①商品別（食料品、日用品、衣料品等）の買い物の状況
…購入している店舗の種類、場所、日常的な買い物の状況
 - ②買い物行動の変化
 - ③商店街の利用状況
 - ④ネット通販の利用状況
- (3) 町田市のイメージ

○調査期間：

平成 30 年 2 月 20 日～3 月 5 日

○回収状況：

平成 30 年 3 月 5 日をもって、2,000 件（町田市内在住者：1,000 件、町田市外在住者：1,000 件）の回収を完了（現在、集計作業中）